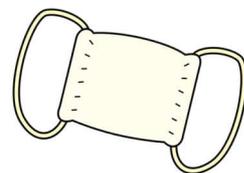




## 夏季の感染症対応について

マスクの扱いについては、学校だより1号にて、「学校教育活動にあたって、マスクの着用を求めないことを基本とします。ただし、個人個人で様々な事情や理由があることを考慮し、一律にマスクの着脱を強いることがないようにします。」とお伝えしました。しかし、その後、文部科学省から追加で、「熱中症発生の恐れがある状況、または活動を行う際には、マスクを必ず外させる。または、その活動に参加させないなど、熱中症予防を優先に行う。」との指示が出ました。相反する内容ではありますが、何よりも命を大切に判断しなさいとの指示だと受け止めています。



内部東小学校では、梅雨の合間で日中の気温が30度を記録した13日、体育や休み時間の外遊びなど運動するときには必ずマスクを外し、登下校においてもできるだけマスクを外すように児童に指導しました。また、今後、どうしても外せないという場合は、通達のように活動に参加できなくなる場合もありますし、暑さ指数(WBGT)によっては、外での運動や遊び自体を全校的に中止することもありますので、ご理解いただきますようお願いいたします。この夏季における感染症対応は、概ね運動会が終了するまで続ける見通しです。ご家庭におかれましては、マスクの着脱について先生の指示があったときには、指示通りにするようお子さんに声掛けしていただくとともに、水分補給のお茶を多めに準備していただくなどご協力をお願いします。

## 学級閉鎖等でのタブレット活用について

出席停止により、個人がやむを得ず学校に登校できない日が長期に及ぶ場合(1週間程度)には、回復状態には留意しつつ、保護者の方にタブレットを取りに来ていただき、放課後にGoogle Classroomをつないで当日の学習範囲を振り返ったり明日の学習範囲の確認をしたり、課題を配布したりするなどして学習に著しい遅れが生じないように配慮します。



学級閉鎖や臨時休校により、学級や学校全員がやむを得ず学校に登校できない場合には、各々の児童がタブレットを家庭に持ち帰り、Google Meetをつないで健康観察をしたり、一日の自宅学習内容を確認したりするオンライン学習を行います。ただし、各々の児童がタブレットを持ち帰ることができない状況で学級閉鎖等に入った場合や、担任自身も感染して出勤できない場合には、Home & School を使って自宅学習内容を連絡するなど、そのときどきの状況に応じて対応を検討します。

## 車での送り迎えについてのお願い

送り迎えの車で校門前が混雑し、ヒヤリとする場面があります。朝、送られてきた車から降りて、児童が道路を横断して児童玄関へ向かう際に、走ってきた別の送迎車を確認せずに道路を渡っている。帰りの迎えで待っている車が道路の両側に停まっていて、地域の方の車が安全に通行できない状況になっているなどです。

梅雨の時期には、送り迎えの車も多く、視界も狭くなるのでこのような状況が増えるかと思えます。道路横断時には、安全確認を確実にを行うよう声掛けしていただいたり、道路の両側に駐車しないようにしていただいたりするなど、安全を最優先に、また地域の方にご迷惑をかけないような配慮をお願いします。

# 1 学期前半の地域学習から

内部東小学校では、「自然と地域を愛し、人間性豊かにたくましく生きる子どもの育成」という学校目標実現のために、毎年、地域の方々に講師として授業に入っていただき、体験的な学習を行っています。



4月28日、5年生が田植えを行いました。コミュニティースクールの皆さんやうつべ農園さんに準備いただき、昔ながらの手植えでの田植えを体験しました。最初は、田んぼに入ることもためらっていた子も、最後には「意外に土の感触が気持ちよかった」という声が聞かれたり、カエルを捕まえるのに夢中になっている姿が見られたりしました。田植え機で植える様子も見せていただき、機械の便利さを直に感じることもできました。

5月23日、4年生がトンボの学習をしました。「トンボの会」の川辺さん、連合自治会長の諸戸さんにお世話いただき、トンボの一生について教えていただいたり、この近辺で見られるトンボの種類について教えていただいたりしました。内部東小学校の周りでは、ハッチョウトンボという小さくて珍しいトンボが生息していて校舎の壁にもその陶板が飾られているなどシンボルとなっていました。近年は目撃されていないことも教えていただきました。



6月5日、3年生がホタルの学習を行いました。「内部ホタルの里を育てる会」の藤田さんを中心に、ホタルの一生について教えていただいたり、内部東小学校の実のなる丘にホタルの住む水路を造ったいきさつなどのお話を聞かせていただいたりしました。後半には、昨夜、飛んでいたホタル（ホタルの会の皆さんがこの日の学習のために一時的に捕獲したもの）を見せていただきました。お話や体験を通じて、子どもたちは、内部地区の豊かな自然を改めて実感していました。

6月6日、4年生がツツジの剪定を中心とした環境整備のお手伝いを行いました。内部東小学校には、校門あたりと運動場に面した場所にツツジがあり、5月に美しい花を咲かせてくれています。このツツジを守っていくために毎年この時期に「内部っ子はげまし隊」の皆さんに協力いただき一緒に環境整備を行っています。なぜこの時期に剪定するとよいのか話していただいたり、実際に剪定ばさみを持ち、植込みの形を整えさせてもらったりしました。



このほか、学校での児童の様子については、随時、学校ホームページ「学校・子どもの様子」に載せています。お時間があれば、内部東小学校ホームページで検索してご覧ください。